


別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	平成27年度 第2回加東市東条福祉センター「とどろき荘」 運営審議会
開催日時	平成28年3月14日(月) 午後2時00分から午後3時25分まで
開催場所	とどろき荘1階 多目的ホール
議長の氏名(会長 石田 和伸) 出席及び欠席委員の氏名 (出席委員) 8人 石田 和伸 石原 敬三 稲継 俊文 平川 徳幸 藤井 悦治 橋本 匡史 山田 ゆかり 宮崎 良平 (欠席委員) 1人 竹内 章二	
説明のため出席した者の職氏名 社会福祉協議会 会 長 吉村 進吾 事務局長 野瀬 光 職 員 前田 恵	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市 副市長 吉田 秋広 福祉部長 丸山 芳泰 社会福祉課長 堀田 敬文 " 副課長 近澤 孝則	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1 議題 (1) 平成27年度の利用状況(見込み)について(資料1) (2) 平成27年度事業決算(見込み)について(資料2) (3) 平成28年度事業計画(案)について(資料3) (4) 今後の福祉センター運営に向けて(資料4) 2 会議結果 資料に基づき協議、検討した。 3 会議の経過 別紙のとおり	

平成28年5月10日

署名人

石原敬三 

(別紙) 平成27年度 第2回加東市東条福祉センター「とどろき荘」運営審議会の経過

1. 開会
2. あいさつ
3. 協議事項等

- (1) 平成27年度の利用状況(見込み)について
- (2) 平成27年度事業決算(見込み)について
- (3) 平成28年度事業計画(案)について

発言者	会議の経過 / 発言内容
委員	平成28年度の実業計画(案)では、目標利用額が4,300万円となっているが、少しでも利用額を増やし、収支改善に取り組むという計画ならば、前年度実績額(約4,700万円)より目標額を下げるのは矛盾しているのではないかと。
事務局 (指定管理者)	より高い目標額を設定し運営していきたい思いはあるが、近年の利用者の減少傾向や、平成29年度に改修のため一時休業すること、また、今年度も収支改善に鋭意取り組んだにも関わらず前年度より減少している現状から、目標額を下げた。非常に消極的な目標設定であることは承知している。
委員	市は、減少分を補てんしてくれるのか。
事務局	平成28年度からは利用料制とするため市からの補てんはないので、指定管理者に頑張ってもらえないか。
委員	平成28年度からの指定管理者は公募するのか。
事務局	平成27年度末で終了する指定管理期間を約2年間延長し、引き続き現在の指定管理者に委託する。平成29年度の改修工事完了後、新たな指定管理者で運営する。
委員	新たな指定管理者を公募するときには、施設継続のための損益分岐点(収支差額)の額は決まっているのか。
事務局	その額は平成28年度中に市で設定する予定である。

(4) 今後の福祉センター運営に向けて

委員	新たな指定管理者を公募しても、応募がなかったらどうするのか。
事務局	無い場合は、福祉施設であるので社会福祉協議会の協力を仰ぎたい。
委員	年々収益が減少し、その分を税金で補てんしていくことに疑問を感じる。指定管理者も新規事業等に取り組むなどされているが、更に努力して、収支をまかなえるようにしていただきたいというのが委員の思いである。
委員	集客の方法について、湯量や泉質のPR、また、商業施設ととどろき荘を結ぶバスの導入などを考えてはどうか。
事務局 (指定管理者)	PR不足は感じている。現在ホームページを更新中で、今後、ツイッターやフェイスブック等も取り入れていきたい。

委員	商売の上では、投資額をいかに早く回収するかが重要である。思い切った投資をして、とどろき荘を改善するという強い姿勢を前面に出さないと客数は戻らないと思う。投資効果を上げるためにも社協が専門家を入れて投資額の回収に努めるべきである。
事務局	現在、公共施設の適正化に取り組んでいる。次期の指定管理期間中に方向性を見直すということで改善策に取り組んでいる。
委員	人口減少社会ではあるが、その中でいかに継続していくかが行政の手腕である。他市にはない施設となるよう頑張してほしい。
委員	以前に経営コンサルタントが提示された資料等を精査すべきである。また、「ぽかぽ」と「とどろき荘」の人事交流を図るなどすべきだと思う。
委員	目標を下げるという姿勢はいかがなものか。日頃の小さな努力が足りない。
委員	平成29年度にリニューアルするのであれば平成28年度は改修前の謝恩セール等、キャンペーンの方法によって売上は伸びるはずなので、前年度と同程度の売上が見込めるのではないか。また、改修後について、地域住民の憩いの場とするか、温泉部門を別にして対象者を広く求めるかで、お金の掛け方が変わってくる。福祉部門と商業部門の区分が不明なので、はっきりさせてほしい。
委員	もっと区分をはっきりさせるべき。
委員	おもちゃ王国が実施された東北復興応援イベントのような催しを考え、もっとPRを進めるべき。
委員	温泉水が肌に良いので、アトピー等に効果があると思う。とどろき荘の強みをもっと明確に打ち出すべき。
委員	今後の運営にあたって、いかにとどろき荘の魅力を知ってもらおうか努力することが重要である。
事務局	福祉センターという機能を維持しつつ、各委員からのご意見も参考に施設が継続して運営できるよう努力をしていきたい。